国体デモンストレーションスポーツ（デモスポ）

2月27日(日)に細尾ドームリンクで「いちご一会とちぎ国体冬季大会」のデモスポ「カーリング競技」が行われました。デモスポは国体の正式競技とは別に、スポーツの普及を目的に開催される、県民が気軽に参加できるスポーツイベントです。

参加者はルールや投げ方などを学んだ後、試合形式でカーリングを体験しました。初めて体験する参加者が多い中で、接戦が繰り広げられ、得点を左右するショットが決まると歓声が上がりました。

さくら市から家族で参加した志賀春香（はるか）さん(10歳)は、「ストーンが重くて驚いたけど、最後は相手のストーンに当てることができて楽しかった」と話してくれました。

真剣なまなざしで投石する参加者

ストーンの行方で大盛り上がり

今市宿牡丹室内庭園

2月9日(水)～15日(火)に、道の駅日光で牡丹室内庭園が開かれました。今市牡丹愛好会が運営し10年目を迎えたイベントで、約80種、約250鉢のボタンが飾られました。

木や岩などを添えたさまざまな種類のボタンが巧みに配置された会場で、来場者は1つ1つの花をじっくりと観賞していました。

日本庭園をイメージした会場に咲くボタン

桃の節句つるし雛展

今月の表紙

2月5日(土)～13日(日)、船村徹記念館内で、市内のつるしびな愛好家でつくる「布遊（ふゆう）の会」の作品展が開かれました。

会員により、正絹（しょうけん）の古布などから手縫いで作られた約700点の作品が展示されました。色鮮やかなつるしびなや招福熊手、兜（かぶと）などが並ぶ会場は、華やかな雰囲気に包まれました。

天井からつるされた多くのつるしびな

きぬ姫まつり・鬼怒川温泉鬼まつり

2月1日(火)～3月31(木)、鬼怒川温泉で「きぬ姫まつり」が開催され、鬼怒川・川治温泉観光情報センターや鬼怒川温泉駅構内、参加ホテル・旅館でつるしびなや、おひなさまを展示し、観光客を迎えました。

また、1月22日(土)～2月27日(日)には「鬼怒川温泉鬼まつり」も開催され、飲食店で「鬼」にちなんだメニューを提供したり、宿泊客へ「福豆・ミニ鬼面」を配ったりしたほか、週末には、東武鉄道と日光江戸村がコラボレーションした「神出鬼出あっぱれ日光！ SL大樹珍道中」も開催され、SL車内や沿線、鬼怒川温泉駅前で侍や忍者が大活躍するショーを繰り広げ、観光客を楽しませました。

観光情報センターのおひなさま

SLから手を振る「鬼侍（おにざむらい）」たち

まちの ほっと NEWS

(株)アイモバイルからの寄附

1/12

ふるさと納税サイト「ふるなび」を運営する(株)アイモバイルは、市へ100万円の寄附をしました。

寄附金は地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる事業として、観光事業者支援に活用します。

なお、今回の寄附は日光市への「企業版ふるさと納税」の第1号となります。

市長に目録を手渡す田中(たなか)会長(左)

提供：総合政策課

上都賀農業協同組合から市内小中学校へいちごの贈呈

1/13

上都賀農業協同組合は「学校給食による食育活動」の一環として、市内小中学校にいちごを贈呈しました。

上都賀地区で採れたいちごを給食で食べてもらい食や農業への関心を高め、食を支える農業の役割を理解してもらう取り組みで、市内の児童生徒など約5,000人がいちごを味わいました。

いちごを手渡す青木(あおき)組合長(左)

提供：農林課

全国篤志面接委員連盟会長表彰伝達

1/14

大室在住で黒羽刑務所篤志(とくし)面接委員の沼尾良一(ぬまおりょういち)さんが、令和3年度秋の藍綬褒章受章に続いて、公益財団法人全国篤志面接委員連盟会長表彰を受賞されました。

長年の受刑者指導(職業相談など)の功績が認められたものです。

沼尾さんは「今後も篤志面接活動に尽力したい」と話しました。

黒羽刑務所から伝達を受ける沼尾さん(右)

提供：黒羽刑務所

(株)ウォーターエージェンシーからの寄附

1/18

全国で上下水道施設の維持管理など水関連事業を展開する(株)ウォーターエージェンシーは、市へ100万円の寄附をしました。

寄附金は安定した生活を支える「しごと」をつくる事業として、テレワークやワーケーションなどの新しい働き方推進事業に活用します。

市長に目録を手渡す金子(かねこ)栃木オペレーションセンター長(左)

提供：総合政策課

救急民間協力者表彰

1/25

昨年11月、日光東照宮で男性が心肺停止状態となった救急事案において、星野仁一(ほしのじんいち)さん、山城真梨奈(やましろまりな)さんが協力し、119番通報および救命処置を実施しました。

2人の迅速な対応により、男性は後遺症なく社会復帰することができました。

市はこの功績をたたえ、2人に感謝状を贈りました。

山城さん(左下)と星野さん(右下)

提供：日光消防署

しもつかれ見遊知会夢(ミュージアム)「下津家令絵巻(しもつかれえまき) 狐異人(こいびと) -koibito(コイビト)」

2/11･12

県内有志団体による「しもつかれウィーク」の一環で、2月11日(金・祝)・12日(土)にmekke日光郷土センターで「下津家令絵巻 狐異人 -koibito」の展示が行われました。

「七尾の狐」という独自の物語にしもつかれを絡めた世界観を、生人形(いきにんぎょう)や板絵などで表現する幻想的な空間が広がりました。

栃木県の伝統工芸品佐野の生人形により表現した物語の世界観

提供：日光観光課

身近なニュースを募集しています　詳しくは秘書広報課広報広聴係(4月1日からは秘書広報課シティプロモーション係)まで ☎0288-21-5135